

議 事 録

件 名	令和元年度 第2回松本市文化芸術振興審議会について		
日 時	令和2年1月31日(金) 10:00~11:30	場 所	大手事務所3階会議室
出席者	松本市文化芸術振興審議会委員(7名) 事務局 伊佐治文化スポーツ部長 石川文化振興課長、小笠原係長、飯瀆主事		

1 結 果

(1) 松本市文化芸術振興基本方針に掲げる施策の中間報告について

- ・ レーダーチャートについて、今後の評価の際には点数を細分化する。
- ・ 中間評価について審議会からの意見を掲載する。
- ・ 評価について、施策の難易度や目標に対して取り組んだプロセスについて評価する方法を検討していく。

ア 主な意見等

- ・ I - (4)の評価が低いですが、広報まつもとは、とても多くの情報が掲載されている。
- ・ III - (3)について、東京藝術大学ではイベントを行いながらプロデュースについて学ぶ機会を提供しているが、参考にしてはどうか。
- ・ IV - (2)について、ぼんぼんや青山様という伝統行事をもとに松本ぼんぼんという新しい文化が創られるなど、大切なことは伝統だけではなく、新たな創造があることである。
- ・ 大きいイベントに目が行きがちだが、地域の伝統文化の方が市民になじみがある。

(2) 松本市文化芸術振興条例の一部改正について

- ・ 改正案中、条例第2条第7項の関連分野について順序を変更する。

ア 主な意見等

- ・ 松本市の条例となるので、基本理念の部分について、各分野との連携の順番を考えてほしい。